

通行禁止道路通行許可申請書			
<p style="font-size: 1.2em; color: red; margin: 0;">見本</p> <p style="margin: 0;">① 年 月 日</p> <p style="margin: 0;">② 警察署長殿</p>			
	申請者	住所 氏名	③ 電話番号
	主たる 運転者	住所 氏名	④
車両の種類	⑤	番号標に表示 されている番号	⑥
運転の期間	⑦ 年 月 日 時から 年 月 日 時まで		
通行しようとする通行禁止道路の区間	⑧		
やむを得ない理由	⑨		
第 号	<p style="color: red; font-weight: bold; margin: 0;">以下は、警察署が記載します。</p> <p style="margin: 0;">通行禁止道路通行許可証</p>		
上記のとおり許可する。ただし、次の条件に従うこと。			
条 件			
年 月 日			
警察署長 印			

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とする。

【記載要領】

通行禁止道路通行許可申請書は、**2部**作成してください。

なお、消すことができるペンを使用して記載することはできません。

- ① 申請書の提出日を記載します。
 - ② 通行しようとする通行禁止道路を管轄する警察署名を記載します。
※ 高速自動車国道等の場合は、高速道路交通警察隊となります。
 - ③ 申請者の住所、氏名、電話番号を記載します。
※ 法人の場合は、会社等の所在地、名称、代表者の役職名・氏名、電話番号を記載します。
 - ④ 許可を受けようとする車両を主として運転する者の住所、氏名を記載します。
 - ⑤ 許可を受けようとする車両の種別を記載します。
例：大型貨物自動車、中型貨物自動車、普通乗用自動車 等
 - ⑥ 許可を受けようとする車両の自動車登録番号等を記載します。
※ 自動車登録番号等とは、ナンバープレートに表示されている番号のことです。
例：福岡 500 さ〇〇〇〇
※ 被けん引車両（トレーラ等）がある場合は、けん引車両（トラクタ等）及び被けん引車両（トレーラ等）の自動車登録番号等を記載します。
 - ⑦ 実際に許可を必要とする最小限度の期間を記載します。
※ 申請事由及び交通状況によっては、警察署において期間を指定させていただく場合があります。
 - ⑧ 実際に許可を必要とする区間、区域又は場所の所在地を記載します。
例：〇〇市〇〇町〇〇番地先から〇〇市〇〇町〇〇番地先まで
 - ⑨ 許可を必要とする理由を記載します。
※ 道路交通法施行令第6条各号に掲げる理由であることを要します。
例：自宅車庫の出入り、住宅建築に伴う資材の運搬、商品の運搬 等
※ 通行禁止道路の通行に際し、用務に伴う通行が往路又は復路のいずれかに限られる場合は、用務を伴わない往路又は復路の通行ができるようにするため、「（これに付随する通行を含む。）」と付記してください。
例：商品の運搬のために通行禁止道路を通行する場合において、当該商品を納入先に納品（用務完了）後、帰路において当該通行禁止道路を通行しなければならない場合 → 商品の運搬（これに付随する通行を含む。）
- その他ご不明な点があれば、②の交通課にお問い合わせください。